

チャレンジ！！オープンガバナンス 2021 市民／学生応募用紙

| | | | |
|--------------------------|-------------|--------------------|------|
| 自治体提示の地域 課題タイトル（注1） | No. | タイトル | 自治体名 |
| | 36-25-1 | ときわ公園の観光施設としての魅力向上 | 宇部市 |
| チームがつけたアイデア 名（注2）（公開） | ときわセグウェイロード | | |

（注1） 地域課題タイトルは、COG2021 サイトの中に記載してある応募自治体提示の地域課題タイトルを記入してください。

（注2） アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。

1. 応募者情報 赤字部分は削除して該当の番号を記入

| | | | |
|-----------|---------------------------------------|---|--|
| チーム名（公開） | ときわ公園活性化プロジェクトチーム | | |
| チーム属性（公開） | 1. 市民、2. 市民／学生混成、3. 学生 | 3 | |
| メンバー数（公開） | 8名 | | |
| 代表者（公開） | 鍋野響助 | | |
| メンバー（公開） | 林優茉 河村尚弥 粟屋晴貴 河野凌太郎 内藤愛莉 廣島悠樹 田村めい | | |

【注意書き】※ 必ず応募前にお読みください。

＜応募の際のファイル名と送付先＞

1. 応募の際は、ファイル名を COG2021_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2021 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。admin_cog2021@pp.u-tokyo.ac.jp

＜応募内容の公開＞

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者と公開に同意したメンバー氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 公開条件について：

「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY（表示）4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC（表示—非営利）4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

（具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>）
4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。（例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公開いたしません）
5. この応募内容のうち、「自治体との連携」は、非公開です。ただし、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アトバイスの段階で相談の上公開することがあります。

＜知的所有権等の取扱い＞

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「自治体との連携」中も同様をお願いします。
7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

＜チームメンバー名簿＞

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。（2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。）

アイデアの説明全体が肖像権・著作権等を侵害していないことの確認 ○

（1）アイデアの内容、（2）アイデアの理由、（3）実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

必要に応じて図表を入れていただいても結構です。

2. アイデアの説明（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、対象とする課題解決のために、何をする社会的な活動（サービス）なのか、をわかりやすく示してください。これが将来実現した場合、魅力的で新規性があり、実践したくなり、活用してみたい、そしてその結果として、課題が解決される、そんなわくわく感のあるアイデアを期待します。2ページ以内でご記入ください。

<応募チームとして解決したい課題の要点はこれ！をごく短く書いてください>

- ときわ公園内はとても広く、歩いて移動するのには負担が大きいため、移動を楽しみたい
- ときわ公園の活性化
- 若い世代の方を集める

<この課題解決のために「何を」するアイデアか、それを「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」するかをわかりやすく書いていきます> <アイデアが具体的に実行される場面を想定してください。>

<よいアイデアを生むには関連データの分析確認とデザイン思考によるアイデアを使う人への共感が必要です>

誰が.....YIC 情報ビジネス科の学生、セグウェイを貸し出す民間企業

いつ.....令和 4 年の 7 月（イベントの開催から実装まで、どのくらいの期間がかかるかの見当がつかないので、ときチャレ実証実施の 4 月を起点とし、イベントの実施や実装への準備に最低でも 2 か月は要すると見込み、7 月にしました。）

どこで.....ときわ湖周辺

どのように.....

- 民間企業が、用意したセグウェイを、貸出形式で来場者に提供。
- コースにはコーンで歩行者とセグウェイでの通行者で分け隔てる。
- 民間企業がときわ公園にセグウェイをレンタルする場所を設ける。
- 学生は、その運営をサポートする(コースの管理など)。

ときわ公園は乗り物が禁止ということなので、ときチャレや、単発のイベントを通じて PR しながら宇部市民の理解を得る予定。

※美祿市の秋吉台でセグウェイツアーというイベントが行われていたので、その形式を参考。

※ときチャレとは、乗り物の実証実験をする企業を募集し、プロジェクトを遂行する団体と連携をとるためのきっかけを作る企画。

もしもセグウェイを貸し出せる企業を募ることができなかった場合、**とき**チャレに応募した別の乗り物を運用している企業を代替案にする。（ときチャレで、どのような乗り物を提供している事業者が募集されているか、それを踏まえた代案を公園で実施することが可能かなどを、ときわ公園を運営している方々とメールを通じて情報を得る）

| |
|--|
| |
|--|

Blank area for content.

2. アイデアの説明（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

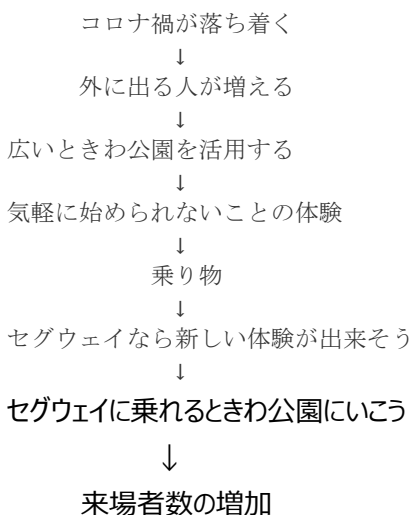
このアイデアを提案する理由（なぜ）について、それをサポートするデータを根拠として示しつつ 2 ページ以内で説明してください。ここではアイデアの必要性、効果を確認します。データとは、統計類などの数値データやアンケート・インタビュー・経験の記述、関連の計画、既存の施策などの定性データも広く含みます。データは出所を明らかにしてください。

<このアイデアを提案する理由（なぜ）を書いていきます>

<先の（1）で書いた「何を」「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」というアイデアの内容を支えるための、「なぜ」このアイデアがいいのか実現したいのかを上記のデータを示しつつ書いていきます>

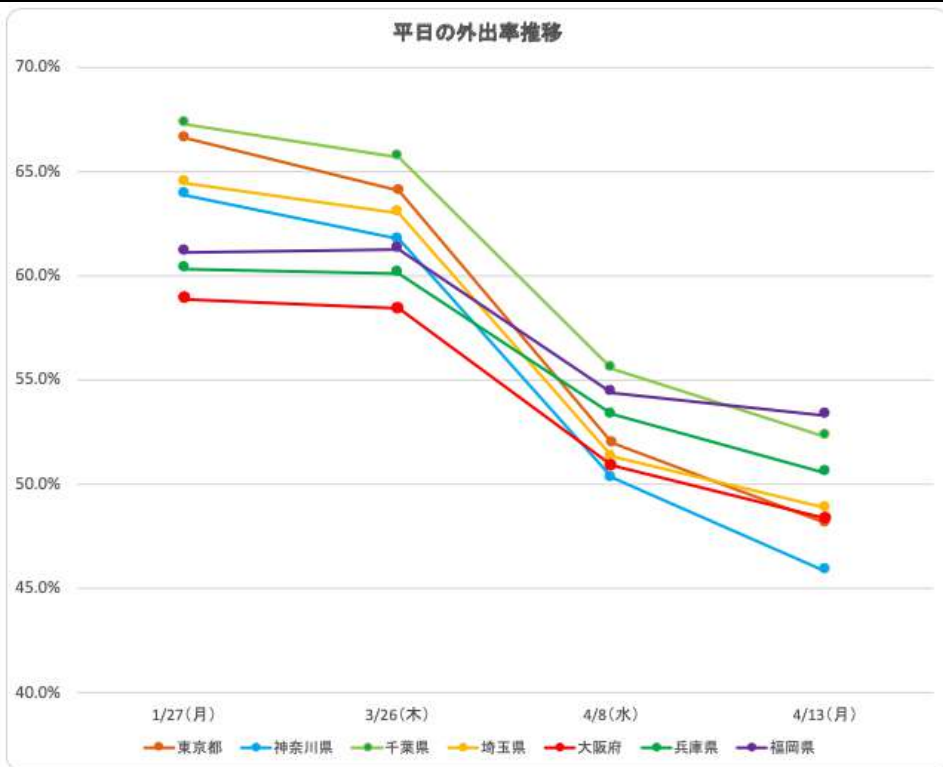
最近¹は、コロナ禍も収まりつつあり、外で活動する人も増えてきました。そこで、やってみたいけどやり始めるにはハードルが高いことを、ほかではできないときわ公園ならではの野外アクティビティにしたいという思いで提案しました。

さらに、ときわ公園は若い世代の来場客が少なくなってきたことや、公園内の道のりが長くて足腰の弱い方には負担が大きいということもあり、若い世代の方でも体験したことのない新しいこと且つ、ときわ公園内の移動を楽にして誰でもスムーズに利用することを可能したいという理由で、セグウェイでときわ公園を自由に移動するという案を出しました。



2. アイデアの説明 (公開)

(2) アイデアの理由 (公開)



| | 東京都 | 神奈川県 | 千葉県 | 埼玉県 | 大阪府 | 兵庫県 | 福岡県 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1/27(月) | 66.6% | 63.9% | 67.3% | 64.5% | 58.9% | 60.3% | 61.1% |
| 3/26(木) | 64.0% | 61.7% | 65.7% | 63.0% | 58.4% | 60.1% | 61.2% |
| 4/8(水) | 52.0% | 50.3% | 55.5% | 51.3% | 50.9% | 53.3% | 54.4% |
| 4/13(月) | 48.1% | 45.8% | 52.3% | 48.8% | 48.3% | 50.5% | 53.3% |

Blank area for content.

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを**実現する主体**、アイデアの**実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）**の大まかな規模とその現実的な調達方法、アイデアの**実現にいたる時間軸を含むプロセス**、実現の制度的制約がある場合にはその解決策等、**アイデア実現までの大まかな流れ**について、**2 ページ以内**でご記入ください。ここでは実現可能性を確認します。

＜アイデアに即した実現に向けての具体的な活動を上記のポイントに即して工夫して書いていきまず＞

＜以下のように分けて書いていきます＞

1. 実現する主体

セグウェイを貸し出す会社

学生

ときわ公園

2. 実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）の大まかな規模とその現実的な調達方法

◆ヒト

セグウェイ貸出会社

- セグウェイ貸出場所のスタッフ
- コースの管理・けがなどの対応

学生(15人前後)

- コースの設定
- セグウェイ貸出会社の選定
- イベント実施時のお手伝い
- 看板のデザイン

◆モノ

- セグウェイ
- カラーコーン（道路を歩行者用とセグウェイ用に分けるため）
- 看板（コースであることをわかりやすくするための表示）

◆カネ

- セグウェイ貸出会社への、セグウェイ貸出・イベント運営料
民間企業が

3. 実現にいたる時間軸を含むプロセス

令和4年4月.....実証実験（ときチャレ）

令和4年5～6月.....セグウェイを貸し出す企業との連携・イベントの準備

令和4年7月.....イベント運用開始